

日本学術会議・地球惑星科学委員会・地球惑星科学国際連携分科会
SCOSTEP-STPP 小委員会(第 25 期・第 2 回)議事録

開催日時: 2021 年 5 月 26 日 13:00-14:00

開催場所: 名古屋市千種区不老町 名古屋大学宇宙地球環境研究所
インターネット会議システム (zoom)

出席者: 石井守、上野悟、小原隆博、河谷芳雄、草野完也、坂尾太郎、佐藤薫、塩川和夫、高橋幸弘、
田中良昌、寺田直樹、中村卓司、花岡庸一郎、廣岡俊彦、星野真弘、増田智、松岡彩子、三好勉信、
三好由純、村山泰啓、山本衛、吉川顕正、余田成男、渡辺真吾

欠席者: 大村善治

オブザーバ: 家森俊彦、末松芳法、徳丸宗利、長妻努、中村正人、宗像一起、渡部重十

配布資料

- 資料1. 第 25 期 SCOSTEP-STPP 小委員会名簿
- 資料2. SCOSTEP-STPP 小委員会(第 25 期・第 1 回)議事録
- 資料3. 議題(1)-(4)の概略説明
- 資料4. 日本学術会議主催学術フォーラムプログラム
- 資料5. 日本学術会議主催学術フォーラム講演スライド
- 資料6. JpGU 2021 セッション U06 講演スライド
- 資料7. URSI GASS 2021 講演 abstract
- 資料8. 宇宙天気関連の国際会議の動向

議事次第

(1)学術会議主催学術フォーラム「新たな地球観への挑戦—地球惑星科学の国際学術組織の活動と日本の貢献」の報告

塩川委員長から資料 4 と 5 に基づき、2021 年 2 月 15 日に開催された学術会議主催学術フォーラムに関する報告が行われた。

(2)学術会議 代表派遣の決定の報告

塩川委員長から、日本学術会議に対し本小委員会から申請していた代表派遣が承認されたという報告があった。内容は、2022 年 2 月にインドで開かれる SCOSTEP 主催の国際会議 STP-15 中に実施される SCOSTEP 総会への 2 名(塩川委員長と三好副委員長)の派遣である。

(3)SCOSTEP 及び PRESTO プログラム(2020-2024)の活動に関する情報交換

塩川委員長より、資料 6 の講演スライドを用いて、JpGU 2021 のセッション U-06 で SCOSTEP の紹介を行うことが報告された。また、2021 年 5 月 11 日-12 日に行われた SCOSTEP の理事会(Bureau Meeting)で議論された内容について報告があった。2021 年 3 月 24 日に International Science Council (ISC)傘下の Thematic Organization/Project 団体の横の連携を強化する目的で、各団体の代表者が集まって brainstorming するオンライン会合があったという報告があった。SCOSTEP やその PRESTO プログラムの進捗として、塩川委員長より、ポルトガルやルワンダでの国際スクール支援や啓発コミック冊子の多言語化、online capacity building lecture シリーズの開催などの報告があった。

(4)URSI 総会 SCOSTEP/PRESTO セッションにおける日本代表のプレゼンについて

塩川委員長より、資料 7 の講演要旨に示しているように 2021 年 8 月に開催予定の URSI 総会での SCOSTEP/PRESTO セッションで、日本の SCOSTEP 活動の紹介を行うことの報告と講演スライド作成に対する協力依頼があった。
この報告に関して、複数の委員から、日本学術会議内での ISC 関連機関の横の連携ももっと必要だという意見が出された。

(5)その他 STPP 関係の活動(ISWI 等)に関する情報交換

石井委員より、資料 8 に基づき、UN/COPUOS、ICAO、AOSWA、ITU-R、COSPAR、WMO/IPT-SWISS に関

する最近の動向に関する報告が行われた。

(6) 太陽地球系物理学に関する国際活動の振興について

山本委員から 2022 年 9 月に京大で赤道の超高層大気に関する国際会議(16th International Symposium on Equatorial Aeronomy (ISEA-16))を開催予定であることが紹介された。

(7) 次回会合の予定

塩川委員長から、次回会合を例年通り秋(10 月か 11 月)に開催する提案があり、全会一致で承認された。

(8) その他

特に無し。

以上